

問

# 誰一人取り残さない暑さ対策は

町長

## 学校などの課題をクリアしたい

### 今年の猛暑対策

問 8月の猛暑対策として行った対応は。

町長 役場庁舎、公民館、図書館など冷房設備がある施設を開放した。

また、地域担当職員が高齢者住宅で声掛けを行った。

### 避難所の冷房対策

問 避難所になる公共施設で冷房がない施設は。

町長 全く冷房がない施設は、鉄北地域集会所、勤労者福祉会館、末広地域集会所である。

問 高齢者が避難できるよう町内の施設、各会館などに冷房設備を設置する考えは。

町長 避難施設というだけではなく、日常の利用実態も併せ検討していく。各自治会館については、意向を尊重し個別に対応していく。

### 公営住宅の冷房対策

問 公営住宅にエアコンを設置する考えは。

町長 現在設置はないが、現状復旧を条件に設置は認めている。

当初から設置するつもりにはなっていないため、電源設備などの自己負担は大きいと考えている。

問 今後公営住宅を新築や改築する場合には、電源や室外機を設置するための整備など、エアコンを設置しやすい環境整備の考えは。

町長 快適な住まいを提供する責任はあると思うので、検討していく。

問 高齢者のひとり暮らしの住宅も多く、暑さで一人倒れて命の危険もあると考える。

厳しいかとは思いますが、リフォーム補助金の活用やエアコン専門の補助金制度の考えは。

町長 可動式設備は、補助対象にしていないが、熱中症などの発生も考え気象状況も含めて、さまざまな角度から検討していきたい。

### 各学校に冷房設備

問 猛暑日が続く小中学校が2日間臨時休校になったが、各学校の冷房設備は。

教育長 こども園は全保育室や会議室などに地中熱を利用した床冷房設備などの空冷設備を設置しており、各小中学校にはパソコン室と保健室に冷房用エアコンを設置している。

問 休校明けに各学校などを回ると、さまざまな工夫がされていた。

先生と話をすると命に関わる暑さを回避するために、こども園や各小中学校の全教室に冷房設備を望んでいるが設置の考えは。

教育長 本町の小中学校は建設以来30年から50年がたっており、老朽化の問題があり大規模改修などの検討や学校における電気容量の問題、財源の問題などがあり、緊急避難的に回避できるよう特別教室への設置を今後検討していきたい。



教室ではさまざまな暑さ対策が

### これからの暑さ対策

問 高齢者、子どもの安心安全な環境づくりを含め、暑さ・猛暑対策について、「誰一人取り残さない」考えは。

町長 学校、子ども、高齢者など全てを含めてさまざまな課題もあるが一つずつクリアしていきたい。



谷口 武彦 議員

今年の夏は異常気象！  
これからの町の取り組みに期待



暑い教室では、工夫しながら授業が

このほかに「町民に寄り添った除雪事業について」「防犯カメラの今後の考えについて」の質問をしました。

